

Human Resources Solution



クイック グループ
第44期
株主通信

(2023年4月1日~2024年3月31日)



株主の皆様へ

第44期決算のご報告

向暑の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、第44期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の株主通信をお届けし、決算の概要についてご報告いたします。

44期の国内経済は、新型コロナウイルス感染症の収束に伴う経済活動や消費の正常化、インバウンド需要の急回復等を背景に、景気は回復傾向となりました。これを受けて国内の雇用情勢も、飲食業や流通業、サービス業等、幅広い分野で採用ニーズが拡大しました。

こうした事業環境において、当社は顧客企業の採用及び販促課題の解決に向けた営業強化に加え、海外事業では拠点展開による新規マーケットの開拓にも努めました。また、リクルーティング事業では、2024年より取り扱いを開始したIndeed PLUSをはじめ、採用手法の多様化・複雑化が進む中、顧客企業の採用成功に伴走するためのビジネスモデルと営業体制の構築に取り組みました。一方、人材への投資という側面では、社員の待遇改善に着手する等、事業と人材の両面からグループ基盤の強化に注力しました。

この結果、44期の業績は3期連続の増収増益となり、売上高・利益ともに過去最高を更新しました。さらに、株主の皆様への利益還元の実現を目的として、配当性向の引き上げを行いました。これにより、年間配当金は前期より24円増配となる、過去最高の1株当たり94円とさせていただきます。

45期につきましては、残業時間の上限を規制する「2024年問題」に直面する運輸業や建設業に加え、企業内の多様性向上やDX化、事業のグローバル化等に向けた中途採用の強化等により、引き続き各分野で企業の採用ニーズの高まりが予想されます。

こうした中、当社グループは今後の成長を見据えた事業投資や人材採用を積極的に行ってまいります。2024年5月に実施した「キャリタス看護事業」の譲り受けも、その取り組みの一環です。また、人材サービス事業では登録者獲得のためのプロモーションにおいて、新たにテレビCMの活用等にもトライしたいと考えています。一方で、44期道半ばとなったリクルーティング事業における顧客伴走型のビジネスモデルと営業体制の構築も、今後2～3年かけて完成を目指してまいります。さらに、コーポレート・ガバナンスの充実に向けた経営体制の強化のため、2024年6月21日付で、新たに監査等委員である取締役1名を増員いたしました。これらの事業投資と経営体制の強化を並行して推し進めることで、更なる企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

2024年6月

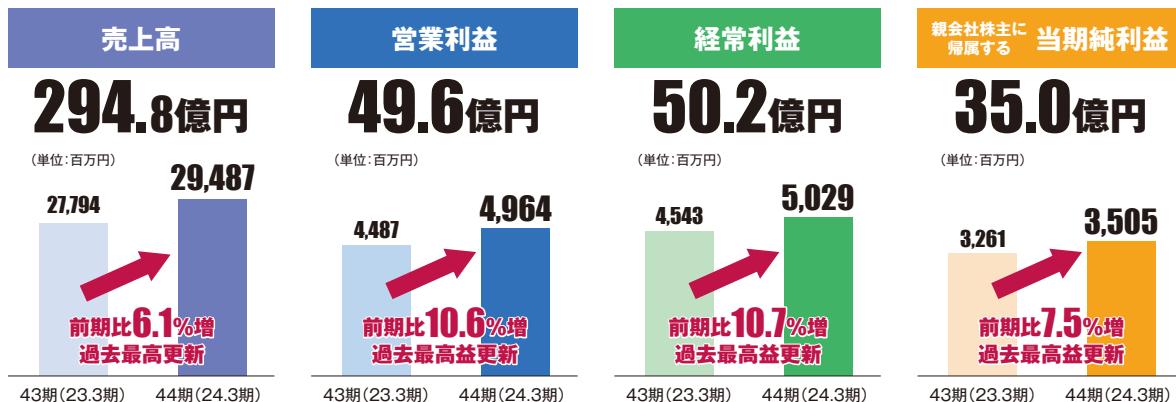


代表取締役会長 兼 グループCEO

和納 勉

連結業績は3期連続増収増益を達成! 売上高・利益ともに過去最高を更新!!

主力の人材サービス事業に加え、情報出版事業、海外事業の
3セグメントが増収増益・営業利益2桁成長と順調に業績が拡大!!



新任取締役ご挨拶

当社は、コーポレート・ガバナンスの強化・充実に向けて経営体制を強化し、更なる企業価値の向上を図るため、2024年6月21日付で、新たに監査等委員である社外取締役1名を増員いたしました。



社外取締役(監査等委員)

六郷 裕之

この度、社外取締役に就任いたしました六郷裕之と申します。

雇用、就労の社会的課題を解決することが求められている昨今の事業環境の下、クイックグループの更なるガバナンス強化に取り組み、健全な事業運営による持続的成長に貢献してまいりたい所存です。そして株主の皆様により一層の支持、応援をしていただける会社であり続けるために職責を全ういたしますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

セグメント別状況

人材サービス事業

売上高 20,631百万円(前年同期比8.1%増) / 営業利益 4,435百万円(同14.4%増)

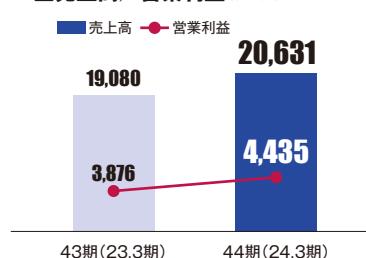
■人材紹介

注力分野である建設や電気・機械、自動車等の分野における各職種に加え、医療・福祉分野における看護師や保育士の採用ニーズが引き続き旺盛でした。こうした中、注力職種やエリア等の新たなマーケットの開拓や登録者獲得に向けた効果的なプロモーション、求人企業及び転職希望登録者との面談強化、迅速かつ丁寧な対応等に継続して取り組んだ結果、特定領域の人材紹介は堅調に推移しました。

■人材派遣・紹介予定派遣・業務請負等

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、コロナ関連業務の派遣ニーズは大きく減少しました。こうした中、介護施設や病院等への営業強化及び派遣希望登録者との面談強化の取り組みが奏功し、看護師派遣の業績は堅調でした。また、保育士派遣も、旺盛な派遣ニーズが続く中、派遣希望者と派遣先とのマッチング精度の向上に取り組んだことで派遣稼働者数が順調に拡大し、増収となりました。

■売上高／営業利益(百万円)

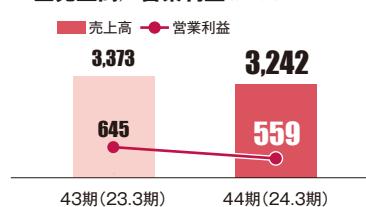


リクルーティング事業

売上高 3,242百万円(前年同期比3.9%減) / 営業利益 559百万円(同13.4%減)

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う行動制限緩和やインバウンド需要の拡大等を背景に、幅広い分野で企業の採用ニーズが旺盛でした。こうした中、注力商品のIndeed・求人ボックスや2024年1月より販売を開始したIndeed PLUSの取り扱いが順調に拡大した他、新卒採用メディアの取り扱いも堅調でした。一方、求人需要の高止まりを背景とする広告効果の減退、Indeed PLUS等への乗り換え等を背景に、既存のアルバイト・中途採用メディアの取り扱いが減収となりました。その他、求人広告取り扱い以外のサービスは、新卒採用のためのインターシップや会社説明会のプログラム作成等のコンサルティング領域が好調だったことに加え、採用サイト等の制作領域の業績も堅調でした。

■売上高／営業利益(百万円)



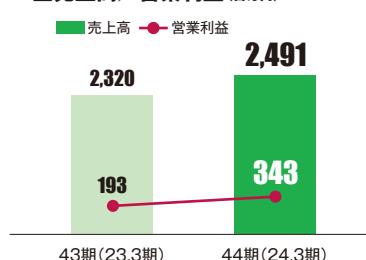
情報出版事業

売上高 2,491百万円(前年同期比7.4%増) / 営業利益 343百万円(同77.5%増)

新型コロナウイルス感染症の収束に伴う販促マインドの回復、北陸及び新潟の旺盛な求人需要を受けて生活情報誌の業績は堅調に推移しておりましたが、2024年1月の能登半島地震の影響による広告出稿の見合わせ等もあり、通期業績はほぼ横ばいでした。また、各家庭に折り込みチラシ等を配布するポスティングサービスも、住宅イベントや飲食店等のチラシの取り扱いが伸び悩み、業績はほぼ横ばいでした。一方、「ココカラ。」ブランドで展開するコンサルティングサービスは、大規模採用プロジェクトへの参画に加え、登録者獲得のためのプロモーション強化等に取り組んだ転職領域が好調でした。さらに、住宅領域やプライダル領域も増収となり、全領域の業績が拡大しました。その他、Indeedの取り扱いやWeb制作をはじめとするWeb関連サービスの業績も順調に推移しました。

なお、2025年3月期より、事業内容をより適正に表示するため、「情報出版事業」としていた報告セグメントの名称を「地域情報サービス事業」に変更いたします。

■売上高／営業利益(百万円)



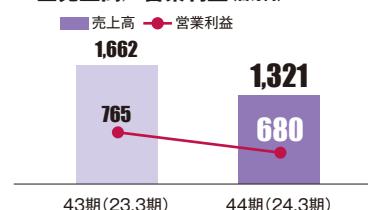
HRプラットフォーム事業

売上高 1,321百万円(前年同期比20.5%減)／営業利益 680百万円(同11.1%減)

「日本の人事部」関連サービスに関するマーケットは、HR領域の課題解決のための投資やサービスに関する販促ニーズが堅調に推移し、研修やセミナーの集客ニーズも高い状況が続いております。こうした中、コロナ禍の収束後に販促活動を抑制していた一部顧客の広告出稿が回復してきたことで、人事・労務に関する情報ポータルサイト「日本の人事部」の広告収入が下半期から改善してきました。さらに、企業の人事リーダーや各分野の有識者、人事サービス企業の3者が対面で議論し、交流するリアルイベントとして2024年2月に開催した「HRカンファレンス2024-冬-」の成功もあり、下半期は過去最高益となりました。

なお、2022年10月に(株)クロノスの全株式を譲渡したことにより、今期は同社の業績が含まれておらず、前期業績との間に差異が生じております。

■売上高／営業利益(百万円)



海外事業

売上高 1,801百万円(前年同期比32.7%増)／営業利益 170百万円(同62.6%増)

北中米では、米国において製造業や物流、IT業界をはじめとする幅広い分野での旺盛な採用ニーズを背景に、2023年に開設したアーバイン(現オレンジカウンティ)やアトランタの運営も軌道に乗り、人材紹介、人材派遣ともに増収となりました。メキシコでも自動車関連企業を中心に製造業各社の生産拡大に向けた通訳や翻訳に加え、現地人材の紹介にも注力し、業績が拡大しました。欧州では、英国において好調な転職マーケットが続く中、営業体制の強化や新規顧客開拓等に取り組み、人材紹介、人材派遣ともに増収となりました。また、2023年4月にオランダに設立したCentre People Appointments B.V.も、着実に運営が軌道に乗り始めております。アジアでは、中国において相談顧問サービスが底堅く推移したことで人事労務コンサルティングが増収となりました。一方、人材紹介は、中国、ベトナム、タイともに、企業の採用基準が高まり、欠員補充中心の採用ニーズとなる中、新規顧客開拓をはじめとする営業強化に取り組んだことで、アジア全体では増収となりました。

■売上高／営業利益(百万円)



第45期(2025年3月期)業績予想/中期計画

人材サービス事業の新規事業開発やプロモーション強化、リクルーティング事業の事業モデル再構築、グループ全体での人材採用強化に向けた先行投資により、最終年度での過去最高益更新を目指します。

| (単位:百万円) | 45期 | 前期比 | 46期 | 前期比 | 47期 | 前期比 |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 売上高 | 31,670 | 7.4%増 | 35,000 | 10.5%増 | 39,350 | 12.4%増 |
| 営業利益 | 4,490 | 9.6%減 | 4,910 | 9.4%増 | 6,200 | 26.3%増 |
| 経常利益 | 4,523 | 10.1%減 | 4,938 | 9.2%増 | 6,215 | 25.9%増 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 3,040 | 13.3%減 | 3,321 | 9.2%増 | 4,179 | 25.9%増 |

(株)クイック

英国ケンブリッジ大学大学院入学生を対象とした奨学金制度 「クイック=ジャパンアンドザワールド大学院奨学金制度」第2期奨学生の募集実施を決定

2024年3月、英国ケンブリッジ大学大学院での日本学研究を希望する学生を支援すべく、2019年に創設した奨学金制度「クイック=ジャパンアンドザワールド大学院奨学金制度」において、第2期奨学生の募集を実施することを決定しました。

奨学金制度を通じて、世界屈指の教育・研究環境とされる同大学において、専門性の高い日本学研究を志す学生が、経済的事情に左右されず学業に専念できるよう支援いたします。これにより、優秀な人材の育成や同大学の日本学研究の発展へ寄与するとともに、同大学内及び英国内における当社グループの認知度向上を図ってまいります。



『看護roo!』内に新コンテンツ『看護roo!まなびチャンネル』をオープン!

2024年4月、当社が運営する看護師・看護学生向けコミュニティサイト『看護roo!』内に、新たに看護師向けオンラインセミナー配信プラットフォーム『看護roo!まなびチャンネル』をオープンしました。『看護roo!まなびチャンネル』では、幅広いテーマのセミナーをオンデマンド配信しており、利用者は購入直後から動画でセミナーの受講が可能です。今後も順次新しいテーマのセミナーをラインナップしていき、高度な医療・看護の知識が求められる看護師のあらゆる学習ニーズに応えてまいります。



看護roo!まなびチャンネル

<https://www.kango-roo.com/mchannel/>

『キャリアス看護事業』の譲り受けにより、 新卒看護師の採用支援サービスに参入へ!

2024年4月、当社は(株)キャリアスとの間で事業譲渡契約を締結し、5月9日付で同社の事業の一部である「キャリアス看護事業」を譲り受けました。今後は、キャリアス看護事業の顧客資産やノウハウを活用し、当社が運営する看護師・看護学生向けコミュニティサイト『看護roo!』ブランドによる新卒看護師の採用支援サービスをスタートさせてまいります。これにより、看護師の転職支援だけでなく看護学生の就職支援にも携わることで、看護師領域の更なる事業拡大を目指します。

株主の皆様への利益還元の更なる充実に向け、 配当方針変更による配当性向の引き上げを実施

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と位置付け、これまで、配当性向の目処を親会社株主に帰属する当期純利益の40%としてきました。この配当方針について、この度、株主の皆様への利益還元の更なる充実と株主価値の向上を図るため変更を行い、2024年3月期より、配当性向の目処を親会社株主に帰属する当期純利益の50%に引き上げました。

(株)HRビジョン

「日本の人事部」がオンライン人事イベント「HRカンファレンス2023-秋-」を開催、リアル人事イベント「HRカンファレンス2024-冬-～リーダーズミーティング～」を初開催!

2023年11月、「日本の人事部 HRカンファレンス2023-秋-」を開催しました。2023年春の開催と合わせて年間約40,000人以上にご参加いただき大盛況のイベントとなりました。また、2024年2月には、各界の人事リーダーが対面で議論し、交流する場として「日本の人事部 HRカンファレンス2024-冬-～リーダーズミーティング～」を初開催しました。多くのCHRO(最高人事責任者)や人事部長にご参加いただき、リスキリングや採用戦略等のテーマに沿った議論が行われました。(写真は、「HRカンファレンス2024-冬-」の様子です。)



クイックグループ

サステナビリティ委員会を設置、コーポレートサイトに『サステナビリティ』ページを開設!

2024年4月、当社グループは代表取締役会長兼グループCEOを委員長とし、委員長が指名する取締役及びグループ従業員から構成されるサステナビリティ委員会を設置しました。企業を取り巻く環境が大きく変化する中で、サステナビリティ経営を推進することにより、持続的な企業価値向上と社会の持続的な発展に貢献するという社会的責任の遂行を目指してまいります。また、サステナビリティ委員会設置に合わせて、コーポレートサイト内に『サステナビリティ』ページを新たに開設しました。サステナビリティに対する当社グループの考え方や推進体制等を掲載しており、今後も随時コンテンツの充実を図ってまいります。



サステナビリティページ

<https://919.jp/sustainability/>

第44期決算説明資料、決算説明会Q&Aをコーポレートサイトに掲載しました

2024年5月9日開催の第44期決算説明会にて使用しました決算説明資料及び説明会当日の質疑応答の一部を、当社コーポレートサイトのIR情報ページ内に掲載しました。

第44期の業績に関する分析のほか、第45期の業績予想やその背景、各事業の取り組み、中期計画等、当社への理解を深めるための参考資料としてご活用下さい。

■決算説明資料

| 2024年1-3月 業績概要(単位:百万円) | | | | | |
|------------------------|-----------|-----------|-------|--------|-------|
| 項目 | 2024年1-3月 | 2023年1-3月 | 増減 | 増減率 | 前年同期比 |
| 売上 | 29,487 | 27,784 | 8.1% | 29,800 | +5.7% |
| 営業利益 | 19,910 | 18,400 | 8.1% | 20,400 | +2.4% |
| 経常利益 | 14,945 | 13,932 | 7.3% | 15,400 | +3.2% |
| 純利益 | 4,964 | 4,407 | 10.6% | 4,900 | 0.1% |
| 株主総当たり利益 | 5,029 | 4,343 | 10.7% | 5,000 | 0.6% |
| 調整後株主総当たり利益 | 3,505 | 3,261 | 7.5% | 3,300 | 4.5% |



<https://919.jp/ir/briefing/>
(IR情報トップ>IRライブラリ>決算説明資料)

■決算説明会Q&A



<https://919.jp/ir/qa.php>
(IR情報トップ>IRライブラリ>決算説明会Q&A)

連結決算概要

▶ 連結貸借対照表 (単位:百万円)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 44期 (2024年3月31日) | 43期 (2023年3月31日) | 増減額 |
|---------------|---------------------|---------------------|-------|
| 【資産の部】 | | | |
| 流動資産 | 16,416 | 15,589 | 826 |
| 現金及び預金 | 13,056 | 12,275 | 780 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,981 | 2,770 | 211 |
| その他 | 381 | 546 | △ 165 |
| 貸倒引当金 | △ 3 | △ 3 | 0 |
| 固定資産 | 5,626 | 4,589 | 1,036 |
| 有形固定資産 | 1,460 | 1,262 | 198 |
| 建物及び構築物 | 1,013 | 848 | 164 ① |
| 車両運搬具 | 14 | 8 | 5 |
| 工具、器具及び備品 | 254 | 224 | 29 ① |
| 土地 | 176 | 176 | — |
| リース資産 | 1 | 3 | △ 1 |
| 無形固定資産 | 1,093 | 901 | 192 |
| ソフトウェア | 994 | 738 | 255 |
| ソフトウェア仮勘定 | 86 | 148 | △ 61 |
| のれん | 2 | 4 | △ 1 |
| その他 | 10 | 10 | — |
| 投資その他の資産 | 3,072 | 2,425 | 646 |
| 投資有価証券 | 2,131 | 1,212 | 919 ② |
| 敷金 | 823 | 719 | 103 |
| 繰延税金資産 | 77 | 446 | △ 368 |
| その他 | 44 | 52 | △ 8 |
| 貸倒引当金 | △ 5 | △ 5 | △ 0 |
| 資産合計 | 22,042 | 20,179 | 1,863 |

| | 44期 (2024年3月31日) | 43期 (2023年3月31日) | 増減額 |
|----------------|---------------------|---------------------|---------|
| 【負債の部】 | | | |
| 流動負債 | 5,162 | 6,344 | △ 1181 |
| 買掛金 | 789 | 672 | 117 |
| 短期借入金 | 121 | 120 | 0 |
| 未払金 | 1,461 | 1,304 | 156 |
| 未払費用 | 776 | 812 | △ 35 |
| リース債務 | 1 | 1 | △ 0 |
| 未払法人税等 | 530 | 866 | △ 336 |
| 未払消費税等 | 417 | 635 | △ 218 |
| 賞与引当金 | 641 | 1,445 | △ 803 ③ |
| 役員賞与引当金 | 35 | 110 | △ 75 ③ |
| 資産除去債務 | 29 | 5 | 23 |
| その他 | 358 | 369 | △ 10 |
| 固定負債 | 459 | 110 | 348 |
| リース債務 | 0 | 1 | △ 1 |
| 繰延税金負債 | 192 | 0 | 192 |
| 退職給付に係る負債 | 17 | — | 17 |
| 資産除去債務 | 247 | 107 | 139 |
| 負債合計 | 5,622 | 6,454 | △ 832 |
| 【純資産の部】 | | | |
| 株主資本 | 14,949 | 12,944 | 2,005 |
| 資本金 | 351 | 351 | — |
| 資本剰余金 | 429 | 433 | △ 3 |
| 利益剰余金 | 14,512 | 12,503 | 2,009 ④ |
| 自己株式 | △ 343 | △ 343 | △ 0 |
| その他の包括利益累計額 | 1,466 | 779 | 687 ② |
| 非支配株主持分 | 3 | 1 | 2 |
| 純資産合計 | 16,420 | 13,724 | 2,695 |
| 負債純資産合計 | 22,042 | 20,179 | 1,863 |

Point ポイント解説

- ① 主な要因として、大阪本社及び東京本社の増床やレイアウト変更等に伴う、建物及び構築物や備品等の増加があります。
- ② 主な要因として、保有する投資有価証券の時価評価額の増加に伴う、その他の包括利益累計額内のその他有価証券評価差額金の増加があります。
- ③ 主な要因として、業績に応じて支給される決算賞与引当金及び役員賞与引当金の減少があります。
- ④ 主な要因として、親会社株主に帰属する当期純利益3,505百万円の計上と、剰余金の配当△1,496百万円の発生があります。

▶ 連結損益計算書 (単位:百万円) ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

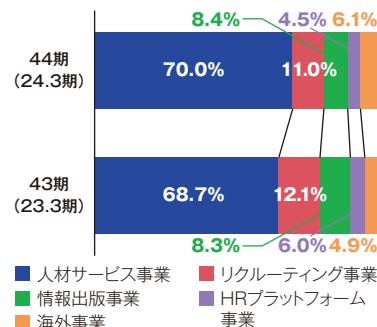
| | 44期 (2023年4月1日～ 2024年3月31日) | 43期 (2022年4月1日～ 2023年3月31日) | 増減額 |
|---|-----------------------------------|-----------------------------------|-------|
| 売上高 | 29,487 | 27,794 | 1,692 |
| 売上原価 | 9,576 | 9,374 | 201 |
| 売上総利益 | 19,910 | 18,420 | 1,490 |
| 販売費及び一般管理費 | 14,945 | 13,932 | 1,012 |
| 営業利益 | 4,964 | 4,487 | 477 |
| 営業外収益 | 66 | 87 | △ 20 |
| 営業外費用 | 1 | 31 | △ 29 |
| 経常利益 | 5,029 | 4,543 | 486 |
| 特別利益 | 4 | 171 | △ 166 |
| 特別損失 | 5 | 140 | △ 134 |
| 税金等調整前当期純利益 | 5,028 | 4,574 | 453 |
| 法人税等合計 | 1,521 | 1,313 | 208 |
| 当期純利益 | 3,506 | 3,261 | 245 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△) | 0 | △ 0 | 1 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 3,505 | 3,261 | 244 |

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円) ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

| | 44期 (2023年4月1日～ 2024年3月31日) | 43期 (2022年4月1日～ 2023年3月31日) |
|----------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,973 | 3,545 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 750 | △ 497 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,493 | △ 1,370 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 54 | 38 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 783 | 1,716 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 12,213 | 10,448 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 48 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 12,997 | 12,213 |

Point ポイント解説

- 5 主力の人材サービス事業に加え、情報出版事業、海外事業が増収となり、リクルーティング事業及びHRプラットフォーム事業の減収をカバーしました。これに伴い、各セグメントの売上高構成比が以下のとおり変化しました。

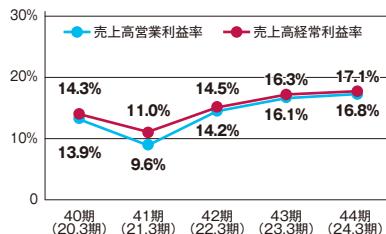


- 6 主な要因として、人員増及び待遇改善に伴う人件費の増加451百万円、顧客開拓やサービス向上等に向けた業務委託料の増加132百万円があります。また、オフィス増床・拠点開設等に伴う地代家賃・減価償却費の増加107百万円、顧客訪問・国内外出張の本格再開による旅費交通費の増加74百万円等があります。
- 7 税金等調整前当期純利益の計上5,028百万円等により資金が増加しましたが、決算賞与支給等に伴う賞与引当金の減少807百万円、法人税等の支払い1,574百万円等により資金が減少し、2,973百万円となりました。
- 8 大阪本社及び東京本社の増床等、有形及び無形固定資産の取得による支出751百万円等により資金が減少しました。
- 9 配当金の支払い1,493百万円等により資金が減少しました。

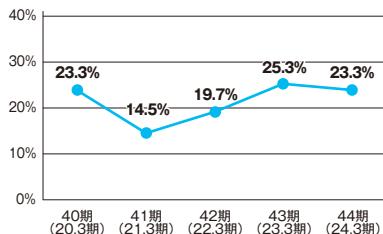
連結決算概要

▶ 主要な経営指標等の推移

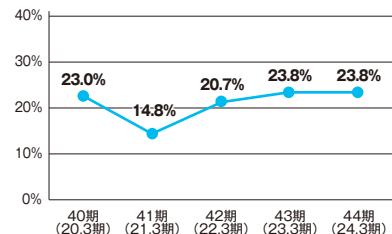
■ 売上高営業利益率・経常利益率



■ 自己資本当期純利益率 (ROE)



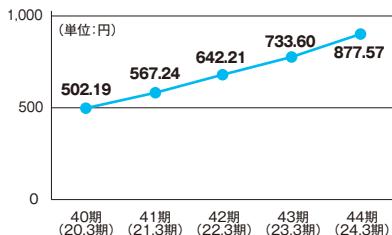
■ 総資産経常利益率 (ROA)



■ 1株当たり当期純利益 (EPS)



■ 1株当たり純資産 (BPS)



■ フリー・キャッシュ・フロー



(注)42期より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、41期実績は当該会計準等を遡って適用した金額を用いて算出しています。
フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

配当金について

業績拡大及び配当性向の引き上げにより、
44期の1株当たり年間配当金は前期比大幅増配、
3期連続で過去最高を更新しました!!

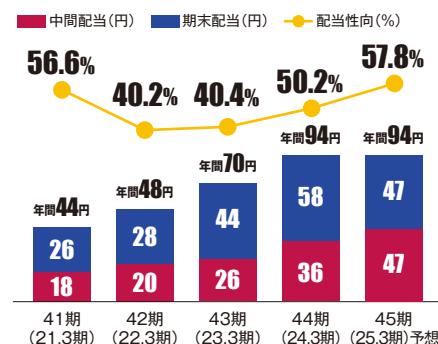
44期 1株当たり年間配当金

94円 前期比 **24円増配** / 期首予想比 **22円増配**
修正予想比 **4円増配**

45期 1株当たり年間配当金予想

94円 (中間 **47円** / 期末 **47円**) / 前期比 **据え置き**

■ 1株当たり年間配当金の推移



Information

➤ 会社の株式に関する事項 (2024年3月31日現在)

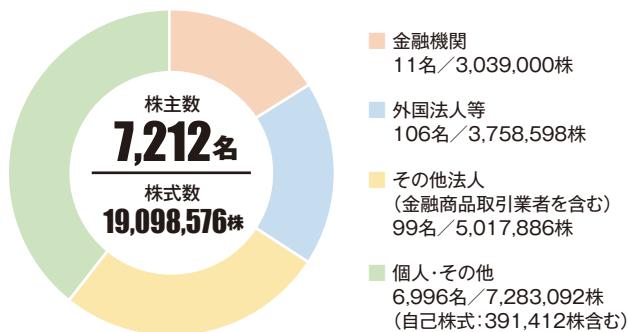
発行可能株式総数 | 40,000,000株
発行済株式の総数 | 19,098,576株(自己株式391,412株を含む)
株主数 | 7,212名

➤ 大株主の状況 (上位10名)

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---|------------|--------|
| 有限会社アトムプランニング | 4,088,416株 | 21.85% |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 1,863,100株 | 9.95% |
| BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO) | 1,034,427株 | 5.52% |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 695,100株 | 3.71% |
| 和納 勉 | 462,852株 | 2.47% |
| クイック従業員持株会 | 424,212株 | 2.26% |
| 中島 宣明 | 356,804株 | 1.90% |
| 林 城 | 281,000株 | 1.50% |
| 株式会社リクルート | 280,000株 | 1.49% |
| 和納 妙子 | 262,144株 | 1.40% |

※当社は、自己株式を391,412株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
※持株比率は、自己株式を控除して計算しており、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

➤ 所有者別株式分布状況 (2024年3月31日現在)



➤ 会社データ (2024年4月1日現在)

商号 | 株式会社クイック
設立 | 1980年9月
事業内容 | 総合人材サービス業
資本金 | 3億5,131万円
グループ従業員 | 1,942名
本社 | 〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目11番7号
グループ事業所 | 大阪、東京、名古屋、金沢、富山、高岡、福井、
新潟、長野、ニューヨーク、ロサンゼルス、
ダラス、シカゴ、オレンジカウンティ、アトランタ、
上海、ロンドン、ホーチミン、バンコク、
アグアスカリエンテス、ケレタロ、アムステルダム
グループ会社 | 株式会社HRビジョン
株式会社カラフルカンパニー
株式会社ワークプロジェクト
ジャンプ株式会社
株式会社クイックケアジョブズ
株式会社キャリアシステム
QUICK USA, Inc.
上海クイック有限公司
上海クイック人材サービス有限公司
Centre People Appointments Ltd
QUICK VIETNAM CO.,LTD.
QHR Holdings Co.,Ltd.
QHR Recruitment Co.,Ltd.
QUICK GLOBAL MEXICO,S.A.DE C.V.
Centre People Appointments B.V.

➤ 役員の状況 (2024年6月21日現在)

代表取締役会長兼グループCEO 和納 勉
代表取締役社長 川口 一郎
常務取締役執行役員 中井 義貴
取締役執行役員 横田 勇夫
取締役執行役員 林 城
取締役執行役員 来島 健太
取締役執行役員 柴崎 雄貴
取締役執行役員 岡田 直隆
社外取締役 中居 成子
社外取締役 酒井 美穂
社外取締役(常勤監査等委員) 河野 俊博
社外取締役(監査等委員) 村尾 考英
社外取締役(監査等委員) 斉藤 誠
社外取締役(監査等委員) 六郷 裕之

株主メモ

| | |
|-------------------------|---|
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 プライム市場 |
| 証券コード | 4318 |
| 株式公開日 | 2001年10月23日 |
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 配当金受領株主確定日 | 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人・ 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料) |
| 1単元の株式の数 | 100株 |
| 発行済株式の総数 | 19,098,576株(2024年3月31日現在) |
| 公告の方法 | 電子公告とする 公告掲載URL https://919.jp/ <small>※ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行う</small> |

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。なお、当社では配当金の除斥期間を3年と定めており、配当金支払開始日から満3年が経過いたしますと、配当金をお支払いできなくなりますのでご留意下さい。

本誌記載記事に関するお問い合わせ先

株式会社 クイツク 経営企画課 (IR担当)
〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
TEL 06-6366-0919 E-mail keisen-ir@919.jp

株主優待制度について

5,000株以上保有の株主様向け優待で、北海道・新潟県・宮城県のお米セット「食味王1kg×3種(ゆめびりか・こしひかり・ひとめぼれ)」をご提供いたします。

当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に長期的に当社株式を保有していただけるよう、当社では以下の通り株主優待制度を実施しています。これにつきまして、より多くの土地の魅力的な品物をお届けできるよう、当社選定の日本各地の工芸品または特産品をお送りいたしております。写真は、5,000株以上を保有の株主様に本年お届けを予定している北海道・新潟県・宮城県のお米セットです。



| 保有株式数 | 継続保有期間3年未満の株主様 | 継続保有期間3年以上の株主様(※) |
|------------------|--|---|
| 100株以上500株未満 | クオカード 500円分 | クオカード 1,000円分 |
| 500株以上1,000株未満 | クオカード 1,000円分 | クオカード 2,000円分 |
| 1,000株以上5,000株未満 | クオカード 2,000円分 | クオカード 4,000円分または4,000円相当の北海道特産品 |
| 5,000株以上 | ・クオカード 2,000円分 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品 | ・クオカード4,000円分または4,000円相当の北海道特産品 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品 |

(※)継続保有期間3年以上の株主様とは、毎年3月31日(判定日)に、同一株主番号で6回以上連続して3月31日及び9月30日の株主名簿に記載又は記録されている株主様といたします。また、判定日以前の保有株式数に関わらず、判定日の株主名簿に記載又は記録されている保有株式数に応じて、長期保有優遇制度を適用いたします。なお、2026年3月31日(判定日)分より、対象となる株主様が、同一株主番号で7回以上連続して100株以上の保有株式数が記載又は記録されている株主様へと変更となります。